

私は言いたい! 町民の声

町議会への期待・要望・知りたい事 及び 地区の自慢 など

白沢の春祭り

白沢地区 廣瀬 実

阿久比に住んで9年目で、今年度白沢の氏子総代をしています。

今年の4月10日、白沢の春祭りを行いました。

本来の春祭りは、早朝7時過ぎ、公会堂で子供囃子の打ち込みが始まります。

その後、お囃子を演奏しながら、区役員や巫女さん、子供会、氏子のみなさん達が、区内を一時間程かけ練り歩きをして神社に向かいます。

道中で二回お囃子の演奏をし、最後に神前で勢よく「打ち込み」をして、式典になります。

式典の後、4人の新生による巫女舞と、子供囃子による御神楽が奉納され、巫女舞の間、境内ではお菓子やお酒の振舞いもありました。

しかし、コロナ禍で2年前は神事だけになり、昨年は、感染対策をして巫女舞

と御神楽の奉納を行いました。今年は本来の形で実施したのですが、低学年に感染者が増えていた状況を鑑み、昨年同様の規模で行いました。

2週間前から、巫女舞やお囃子の練習を行い皆で本番にそなえ頑張りました。当日は、好天に恵まれ、無事全てを行うことができました。

しかし、巫女舞も、子供囃子も披露する機会がなくなると、参加希望者も減ってしまいます。

他地区と比べると、規模も小さく、いかにも手作りといった感じのお祭りではありますが、白沢にとっては、これからも「継承していくべき大事な伝統行事」だと思います。

私は白沢で生れたわけでも、育ったわけでもありませんが、この「子供達が主役の伝統行事」のある白沢に越きてよかったです。



皆様からの原稿を募集しています!

議会への期待・要望や地区の出来事・自慢等お寄せ下さい
応募は、議会事務局まで

電話 0569-48-1111 (内線1401)
FAX 0569-48-1711
E-mail: gikai@town.agui.lg.jp

次回定例会

9月1日(木)

午前10:00~

開催予定

皆さんの傍聴をお待ちしています!

編集後記

夏本番となり、コロナ禍に加え、熱中症の予防と気苦労の多い毎日です。ウクライナの戦禍や北朝鮮のミサイル挑発により、憲法改正議論も活発で、国民全員が考えて、前に進むべき時が来ています。選挙年が始まり、僭越ながら、どの候補者が、皆様の負託に応えられるか正しい一票を投じたいものです。

(新美三喜雄)

議会だより編集特別委員会

委員長 新美三喜雄

副委員長 小柳みゆき

委員 久保秋男

委員 瀧塚政明

委員 竹内卓美

委員 山本良輔